

研修テーマ：住民たちがみずから必要な社会福祉・医療を創り出し  
多くの協力者を惹きつけているコミュニティを知る

モンチ・アズールは、ブラジル サンパウロの貧民街で、住民たちとあるドイツ人教師  
ウテ・クレーマー女史が約 40 年前に自分たちで保育園と診療所を創ったのが始まり。  
住民たちとクレーマー女史の活動は行政にとってのモデル事業ともなり、現在は補助金  
で運営される保育園や診療所、学童保育、障害者のための作業所、職業訓練所、  
助産所、小学校などさまざまな活動に拡がり、今年は新たに薬局の開設も目指してい  
る。毎年、海外から数ヶ月～1 年にわたる 40 人以上のボランティアを受け入れ、寄付  
や寄贈などによって文化・芸術活動も実施・継続している。



案内してくれたボランティアのコーディネーター  
Vanusaさんと本部の前で



行政の認可を受けている保育園  
屋外の手洗い場



3-4 歳児の保育室



40 年前は木造だった診療所も、さらに立派に

個別研修（末永 美紀子）



40年前の最初の姿や、各年代で築いてきた歴史も壁に残されている



寄付と本の持ち寄りで創った図書館



図書館の中  
本だけでなく、カードゲームやボードゲームなども自由に遊べるようおかれている



ブラジルの公立学校は、午前と午後の2部制のため、学童保育も午前と午後の2部制。学童保育の時間中に宿題をするのにも図書館を使うこともある



助産所の待合室



助産所の中庭。妊婦さん、産婦さんが散歩できるようにしている

個別研修（末永 美紀子）



助産所には助産師のみで医師はいないため、  
万一の時のための救急車



助産所「Casa Angela」（アンジェラの家）  
を指している道路標識。助産所では貧しい人  
も無料で安全で自然出産ができる。（ブラジ  
ルでは帝王切開や無痛分娩が一般的）  
下に描かれているロゴは、左からモンチアズ  
ール、ブラジルの公的医療をしめす SUS、サンパ  
ウロ州



学童保育では誰でも週 1 回程度、バイオリン  
かチェロを教えてもらえる。レッスンは個別か 2  
人まで。  
楽器は全てドイツやブラジルなどで、モンチ・ア  
ズールが呼びかけて寄付してもらったもの。  
レッスンルームでのバイオリンの先生



作業所、診療所、音楽学校、あらゆるところで  
働くスタッフとボランティア、学童保育の子どもた  
ちのお腹を満たすためのキッチン。  
キッチンも食堂も街の中に複数あり、たくさんの  
ボランティアがやってくる